

# 利用規約

---

本利用規約(以下「本規約」)は、株式会社アネステック(以下「当社」)が提供する「PageMap for Forguncy」(以下「本サービス」)の利用条件を定めるものです。本サービスをご利用の方(以下「ユーザー」)は、本規約の内容を十分にご理解いただき、同意のうえで本サービスを利用するものとします。

## 第1章 総則

### (目的)

第1条 本規約は、ユーザーと当社との間で本サービスの利用に関する権利義務を定めるものです。

### (定義)

第2条 本規約において使用する用語の定義は、以下のとおりとします。

- 「.fgcp ファイル」とは、本サービスの提供に必要な、ユーザーが当社に提供する Forguncy アプリケーションのプロジェクトファイルをいいます。
- 「暗号化ストレージ」とは、当社オンプレミス環境において、適切な暗号化技術を用いて暗号化されたデータ保管領域をいいます。
- 「成果物」とは、本サービスに基づき当社が作成し、ユーザーに納品する画面遷移図、その他これらに関連して当社が作成するドキュメント一式をいいます。
- 「利用料金」とは、本サービスの利用の対価として、当社が別途定める料金をいいます。

## 第2章 利用契約の成立

### (利用申込)

#### 第3条

- 本サービスの利用を希望するユーザーは、本規約に同意の上、本サービスサイト上の申込フォームへの入力その他当社の定める方法により、利用申込を行うものとします。
- 当社が前項の申込内容を確認し、電子メールによる承諾の通知を発信した日時(日本時間)で、利用契約が成立するものとします。

## (申込の拒否)

第4条 当社は、以下の場合には利用申込を拒否できます。

1. 申込内容に虚偽、誤記または記載漏れがあった場合
2. 過去に本規約違反等により、当社から利用停止等の処分を受けたことがある場合
3. 反社会的勢力等(暴力団、暴力団員、右翼団体、反社会的勢力、その他これに準ずる者を意味します。)である、または資金提供その他を通じて反社会的勢力等との何らかの交流もしくは関与を行っていると当社が判断した場合
4. その他、当社が利用契約の締結を相当でないと判断した場合

## 第3章 サービス内容及び利用料金

### (サービス内容)

第5条

1. 本サービスは、以下の内容を提供するものとします。
  1. Forguncy アプリケーションの画面遷移図の作成
  2. その他、当社が必要と認めるサービス

### (利用料金)

第6条

1. 本サービスの利用料金は、本サービスサイトに掲載する料金表に定めるとおりとします。
2. ユーザーは、利用料金を、利用契約成立後、当社が指定する支払方法(銀行振込等)により、当社が別途指定する期日までに支払うものとします。なお、振込手数料その他支払に必要な費用はユーザーの負担となります。
3. 支払済みの利用料金は、当社の責めに帰すべき事由により本サービスが提供されない場合を除き、理由の如何を問わず返金しないものとします。

## 第4章 個人情報およびデータ取扱い

### (個人情報の利用目的)

第7条 当社は、ユーザーから取得した氏名、連絡先等の個人情報を、本サービスの提供(注文連絡、納品、アフターサポートを含みます。)、利用料金の請求、お問い合わせ対応、その他本サービスの円滑な運営のために必要な範囲で利用します。その他の取扱いについては、当社が別途定めるプライバシーポリシーに従うものとします。

### (第三者提供の禁止)

第8条 当社は、以下の場合を除き、ユーザーの個人情報を第三者に提供しません。

1. ユーザーの同意がある場合
2. 法令に基づく場合
3. 人の生命、身体または財産の保護のために必要がある場合であって、本人の同意を得ることが困難であるとき
4. 公衆衛生の向上または児童の健全な育成の推進のために特に必要がある場合であって、本人の同意を得ることが困難であるとき
5. 国の機関もしくは地方公共団体またはその委託を受けた者が法令の定める事務を遂行することに対して協力する必要がある場合であって、本人の同意を得ることにより当該事務の遂行に支障を及ぼすおそれがあるとき

### (.fgcp ファイルの保管・破棄)

第9条 当社は、ユーザーから提供された.fgcp ファイルを暗号化ストレージに保管し、納品後30日間経過後、復元不可能な方法で安全に破棄するものとします。

## 第5章 情報セキュリティ管理

### (アクセス権限の限定)

第10条 暗号化ストレージ内のデータを復号化できるのは、当社があらかじめ任命した担当者のみとし、復号化の実施に際しては必ず責任者の事前承認を得るものとします。

### (パスワード管理)

第11条 暗号化ストレージのパスワードは当社責任者が一元管理し、第三者に開示しません。

### (作業環境の制限)

第12条 本サービスに関する作業は、当社オンプレミスマシン上のみで外部委託せず、当社があらかじめ任命した社員のみが行うものとします。

第13条 作業環境の使用には事前申請が必要とし、使用日時・作業者名を台帳管理するものとします。

第14条 作業環境マシンにはウイルス対策ソフトを導入し、常に定義ファイルを最新状態に維持し、使用前に全件スキャンを実施するものとします。

## (アクセス制御)

第15条 .fgcp ファイルへのアクセスは、生成時および作業結果確認時に限り、必要最小限の操作を行うものとします。

## 第6章 データ受渡し方法

### 第16条

1. データの送受信には、SSL/TLS 暗号化通信(HTTPS)を使用するものとします。
2. 成果物の受渡しには、当社所定のセキュリティ対策が十分に講じられたファイル転送サービスを使用するものとします。
3. 送付されたダウンロード URL の有効期限は 10 日間とします。

## 第7章 禁止事項

第17条 ユーザーは、以下の行為を行ってはならないものとします。

1. 法令に違反する行為または犯罪行為に関連する行為
2. 当社、他のユーザーまたはその他の第三者に対する詐欺または脅迫行為
3. 公序良俗に反する行為
4. 当社、他のユーザーまたはその他の第三者の知的財産権、肖像権、プライバシーの権利、名誉、その他の権利または利益を侵害する行為
5. 本サービスのネットワークまたはシステム等に過度な負荷をかける行為
6. 本サービスの運営を妨害するおそれのある行為
7. 当社のネットワークまたはシステム等への不正アクセス
8. 反社会的勢力等への利益供与
9. その他、当社が不適切と判断する行為

## 第8章 対象となるお客様

第18条 本サービスは、個人または法人のお客様からの直接のご依頼を対象としております。そのため、第三者へのサービス提供や再委託を主な目的とされるお申込みは、原則として対象外とします。

## 第9章 知的財産権

### 第19条

1. 本サービス(関連するソフトウェア、ドキュメント等を含みます。)に関する著作権、特許権、商標権その他の知的財産権は、全て当社または当社にライセンスを許諾している正当な権利者に帰属します。

2. 成果物に関する著作権(著作権法第27条および第28条に定める権利を含みます。)は、利用料金全額の支払いが完了した時点で、当社からユーザーに移転するものとします。
3. 当社は、ユーザーに対し、前項に基づき著作権が移転した成果物に関する著作者人格権を行使しないものとします。

## 第10章 サービスの停止・終了

### 第20条

1. 当社は、以下の場合、事前の通知なく本サービスの全部または一部を停止できるものとします。
  1. システムの保守、点検、更新を行う場合
  2. 火災、停電、天災等の不可抗力により本サービスの提供が困難となった場合
  3. その他、当社が必要と判断した場合
2. 当社は、本サービスの終了を決定した場合、終了日の3ヶ月前までにユーザーに通知するものとします。

## 第11章 免責および契約解除

### (免責)

#### 第21条

1. 当社は、本サービスがユーザーの特定の目的に適合すること、期待する機能・商品的価値・正確性・有用性を有すること、および不具合が生じないことについて、何ら保証するものではありません。
2. 当社は、本サービスの提供に関連してユーザーに損害が生じた場合であっても、当社に故意または重大な過失がある場合を除き、一切の責任を負いません。
3. 何らかの理由により当社が責任を負う場合であっても、当社は、ユーザーに現実に生じた直接かつ通常の損害に限り、かつ、当該損害の原因となった本サービスの利用料金相当額を上限として賠償責任を負うものとします。

### (契約解除)

#### 第22条

1. 当社は、ユーザーが以下のいずれかに該当する場合、何らの催告なく利用契約を解除できるものとします。
  1. 本規約に違反した場合
  2. 支払停止もしくは支払不能となった場合
  3. 第4条各号に該当する事実が判明した場合
  4. その他、当社が利用継続を適当でないと判断した場合

2. 前項により契約が解除された場合、ユーザーは当社に対して負担する一切の金銭債務について当然に期限の利益を喪失し、直ちに当社に対して全ての債務を支払うものとします。

## 第12章 規約の変更

### 第23条

1. 当社は、以下のいずれかの場合に、当社の裁量により、本規約を変更することができます。
  1. 本規約の変更が、ユーザーの一般の利益に適合するとき
  2. 本規約の変更が、契約をした目的に反せず、かつ、変更の必要性、変更後の内容の相当性、変更の内容その他の変更に係る事情に照らして合理的なものであるとき
2. 当社は前項による本規約の変更にあたり、変更後の本規約の効力発生日の1ヶ月前までに、本規約を変更する旨および変更後の本規約の内容とその効力発生日を、本サービスサイトへの掲載、その他当社が適切と判断する方法により周知します。
3. 変更後の本規約の効力発生日以降にユーザーが本サービスを利用したときは、ユーザーは、本規約の変更に同意したものとみなします。

## 第13章 一般条項

### (分離可能性)

第24条 本規約のいずれかの条項またはその一部が、消費者契約法その他の法令等により無効または執行不能と判断された場合であっても、本契約のその他の条項または規定は、継続して完全に効力を有するものとします。

### (準拠法)

第25条 本規約および利用契約の準拠法は日本法とします。

### (管轄裁判所)

第26条 本規約または利用契約に関してユーザーと当社との間で紛争が生じた場合、訴額に応じて、横浜地方裁判所または川崎簡易裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

---

## 附則

1. 本規約は 2025 年 7 月 1 日制定・施行。